

競争参加資格確認資料作成要領

1. 工事概要等

- (1) 工事名 奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事
- (2) 工事場所 奈良県生駒市高山町8916-5(奈良先端科学技術大学院大学構内)
- (3) 工事概要 別冊図面、仕様書及び現場説明書のとおり。
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和7年3月28日(金)まで。

2. 資料の構成

- 別紙様式2 競争参加資格確認申請書
- 別紙様式2・別紙1 同種工事の施工実績
- 別紙様式2・別紙2 企業の工事成績
- 別紙様式2・別紙3 配置予定技術者の資格、同種工事の施工経験及び工事成績
- 別紙様式2・別紙4 事故及び不誠実な行為の有無
- 別紙様式2・別紙5 地理的条件(緊急時の施工体制)
- 別紙様式2・別紙6 ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況

3. 作成要領

- (1) 提出資料の用紙サイズはA4判(図面に関してはA3でも可)とし、記載事項は簡潔に記載すること。
- (2) 記載内容に関する留意事項及び記載要領は次のとおりとする。

記載事項	記載内容に関する留意事項及び記載要領
別紙様式2・別紙1 同種工事の施工実績	<p>入札説明書4(5)に掲げる資格があることを判断できる同種工事の施工実績を記載することとし、記載する同種工事の施工実績の件数は1件でよい。</p> <p>① 同種工事の施工実績 平成21年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した、国、国立大学法人、特殊法人等及び地方公共団体施設において、昇降機設備工事(エレベーター一式の新設及び更新)を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。) 経常建設共同企業体にあつては、経常建設共同企業体又は構成員のうち一者が上記の施工実績を有すること。</p> <p>② 同種工事の記載事項 工事名称、発注者名、施工場所、契約金額、工期、受注形態等を記載する。</p> <p>③ その他 同種工事の施工実績として記載した工事の内容が判断できる資料(契約書、平面図等の写し等)を提出すること。 ただし、当該工事が、財団法人日本建設情報総合センターの「工事実績情報サービス(CORINS)」に竣工登録されている場合は、CORINSの工事カルテの写しを提出するものとし、契約書等の写しを提出する必要はない。この場合においても、記載した工事の内容が判断できる平面図等の資料の写しは提出すること。</p>

別紙様式2・別紙2 企業の工事成績	<p>① 工事成績評定点の平均点</p> <p>工事成績相互利用登録機関が発注した機械器具設置工事における令和3年度以降に完成した工事の工事成績の各年度の合計、工事成績を受けた工事の件数及び平均点を記載すること。</p> <p>併せて、記載した工事成績評定通知書の写しを提出すること。</p> <p>ただし、以下のいずれかに該当する者は、入札に参加できない。</p> <p>i) 別紙様式2・別紙2における工事成績において、2年連続で各年度（過去2年度）の平均点が65点未満である場合。</p> <p>ii) 工事の品質に関わる重大な問題が発生した事例がある場合</p> <p>② 工事の品質に関わる重大な問題の有無</p> <p>文部科学省、所管独立行政法人及び国立大学法人等に、令和3年度以降に完成・引渡しを行った工事目的物で、引渡し後に、工事の品質に関わる重大な問題が発生した事例についての有無を記載すること。また、判断できない事例がある場合は、その事例を具体的かつ簡潔に記載すること。</p>
別紙様式2・別紙3 配置予定技術者の資格、同種工事の施工経験及び工事成績	<p>入札説明書4(6)に掲げる資格があることを判断できる配置予定の技術者の資格、同種工事の経験及び申請時における他工事の従事状況を記載することとし、記載する同種工事の経験の件数は1件でよい。</p> <p>(1) 配置予定技術者の資格・工事経験</p> <p>① 技術者の工事経験</p> <p>(ア) 技術者が平成21年度以降に当該工事と同種の工事に従事した中から代表的なものを1件記載する。</p> <p>(イ) <u>技術者が自社社員であることを証明できるもの</u>（監理技術者資格者証、健康保険被保険者証、雇用保険被保険者証等の写し）を添付する。</p> <p>② 技術者の資格</p> <p>建設業法で求める監理技術者又は主任技術者（機械器具設置工事関連）として従事可能な資格を記載し、資格証、免許証の写しを添付する。</p> <p>③ 配置予定の技術者の申請時における他工事従事状況</p> <p>配置予定の技術者が資料提出日現在において他の工事の技術者として従事している場合は、その工事名、発注者名、工期、従事役職及び本工事と重複する場合の対応措置を記載する。</p> <p>④ 複数の候補技術者を記載することもできるが、その場合、各配置予定技術者とも競争参加資格の要件を満たすとともに、「配置予定技術者の能力」に係る最も低い技術者の評価点数の合計をもって評価するものとする。</p> <p>⑤ 同一の技術者を重複して複数工事の配置予定の技術者として配置することができる。ただし、他の工事を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができなくなったときは、直ちに提出した資料の取下げ又は入札の辞退を行うこと。これらの行為を行わずに入札した者に対しては、指名停止措置要領に基づく指名停止を行うことがある。</p> <p>⑥ 経常建設共同企業体については、全ての構成員が②に定める工事経験を有する監理（主任）技術者を配置すること。</p> <p>⑦ 実際の施工にあたって、配置予定の技術者を変更できるのは、病休、死亡、退職等の場合に限る。</p>

	<p>⑧ 同種工事の経験として記載した工事の内容が判断できる資料(契約書、平面図等の写し等)及び当該技術者が従事したことを判断できる資料(担当技術者証明書等)を提出すること。</p> <p>ただし、当該工事が、財団法人日本建設情報総合センターの「工事実績情報サービス(CORINS)」に竣工登録されている場合は、CORINSの工事カルテの写しを提出するものとし、契約書及び当該技術者が従事したことを判断できる資料の写しを提出する必要はない。この場合においても、記載した工事の内容が判断できる平面図等の資料の写しは提出すること。</p> <p>※別紙1「同種工事の施工実績」と同一工事であれば不要。</p> <p>(2) 工事成績</p> <p>① 配置予定技術者の同種工事の施工経験として挙げた工事が、工事成績相互利用登録発注機関が発注した工事の場合、かつ令和2年度以降に完成した工事の場合は、工事成績を記載すること。(主任(監理)技術者又は現場代理人として従事したもののみ評価する。)併せて、記載した工事成績評定通知書の写しを提出すること。</p> <p>ただし、別紙様式2・別紙3における工事成績において、65点未満である場合は、入札に参加できない。</p>
別紙様式2・別紙4 事故及び不誠実な行為の有無	<p>全国又は近畿地区において、文部科学省から指名停止措置を受けたもの及び奈良県内において営業停止を受けたもので、本工事の開札の日を基準として、指名停止措置の期間終了後6ヶ月以内のものを全て記載する。また、通知書の写しを添付すること。</p>
別紙様式2・別紙5 地理的条件(緊急時の施工体制)	<p>緊急時の施工体制に関して、拠点となる事業所について記載すること。</p> <p>① 事業所所在地：</p> <p>生駒市又は奈良県内における生駒市に隣接する市町村に所在する本店、支店、営業所及び技術者が常駐している拠点を記載すること。</p> <p>② 技術者保有資格：</p> <p>常駐する技術者が保有する、監理技術者(機械器具設置工事関連)、昇降機等検査員又はこれらと同等以上の資格を記載すること。</p> <p>複数の資格を有する者については、代表的な資格を一つ記載し、当該資格でのみ人数を計上すること。</p>
別紙様式2・別紙6 ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況	<p>別紙「実績評価型総合評価落札方式における評価項目、評価基準及び得点配分」の表中「ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況」に掲げる認定状況を記載すること。</p>

4. 実施上の留意事項

- (1) 資料の作成及び提出に要する費用は、資料の提出者の負担とする。
- (2) 提出された資料を無断で使用することはない。
- (3) 提出された資料は返却しない。
- (4) 資料の提出期限以降における資料の差し替え及び再提出は認めない。
- (5) 資料に虚偽の記載をした者は、「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領について」(平成18年1月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知)に基づく指名停止を行うことがある。

紙 入 札 方 式 参 加 承 諾 願

1. 工事名 奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事
2. 電子入札システムでの参加ができない理由

上記工事は電子入札対象案件ではありますが、今回は当社においては上記理由により電子入札システムを利用しての参加ができないため、今回に限り紙入札方式での参加を希望いたします。

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
学長 塩崎 一裕 殿

令和 年 月 日

[住 所]

[商号又は名称]

[代表者氏名]

印

競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
学 長 塩崎 一裕 殿住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

令和6年4月11日付けで公告のありました奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。
なお、入札説明書の記4(競争参加資格)に関し、次の事項について誓約します。

- ・ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学契約事務取扱規程第7条及び第8条の規定に該当する者でないこと。
- ・ 会社更生法に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- ・ 総合評価の評価項目に示す欠格に該当する者でないこと。
- ・ 現在、本学又は文部科学省から指名停止を受けていないこと。
- ・ 資本関係又は人的関係がある者が当該入札に参加しようとしていないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く)。
- ・ 奈良県内、大阪府内又は京都府内に本店、支店又は営業所が所在すること。
- ・ 警察当局から、暴力団員に類する者として排除要請されている者でないこと。
- ・ 暴力団排除に関する誓約事項を承諾していること。
- ・ 建設業法施工規則第18条の2に定める経営事項審査を受審していること。
- ・ 申請書等提出書類の内容については事実と相違ないこと。

記

1. 入札説明書 記4(2)に定める事項に関する「競争参加資格認定通知書」の写し
2. 「経営規模等評価結果通知書／総合評定値通知書」の写し(直近分)
3. 競争参加資格確認資料作成要領に定める別紙1～6
4. 上記を証明するCORINS、施工図面、契約書及び資格者証等の写し

連絡先: (部署名、ご担当者名)

(メールアドレス)

(電話番号)

同種工事の施工実績
【奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事】

会社名: _____

同種工事の判断基準		平成21年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した、国、国立大学法人、特殊法人等及び地方公共団体施設において、昇降機設備工事(エレベーター一式の新設及び更新)を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)。 経常建設共同企業体にあつては、経常建設共同企業体又は構成員のうち一者が上記の施工実績を有すること。
工 事 名 称 等	工 事 名	〇〇大学〇〇棟〇〇改修工事
	発注者名	国立大学法人〇〇大学
	施工場所	(都道府県名及び市町村名を記入)
	契約金額	(千円単位・税込価格)
	工 期	(元号) 年 月 日 ~ (元号) 年 月 日
	受注形態	単体 / 共同企業共同体(出資比率 %)
工 事 概 要	建物用途	
	構造・階数	
	工事内容	(上記「同種工事の判断基準」を満たすことがわかるように、工事内容等を記入すること)
CORINS登録の有無		有(CORINS登録番号)・無

注1 必ず公告において明示した資格があることを確認できる内容を記載すること。
注2 内容が確認できる**CORINS及び図面等(工事内容が判断できる平面図、面積表等)**の写しを添付すること。CORINSの登録が無い場合は、契約書及び図面等(工事内容が判断できる平面図、面積表等)の写しを添付すること。

企業の工事成績
【奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事】

会社名: _____

1. 工事成績評定点の平均点

以下の様式に従い、『機械器具設置工事』の工事成績について、工事成績評定の完成日を基準として、年度ごとに平均点を算出する。

発注機関:工事成績相互利用登録発注機関	実績なし (実績なしの場合は○で囲む)		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
a : 各年度の工事件数	a1 =	a2 =	a3 =
b : 各年度の工事成績の合計点数	b1 =	b2 =	b3 =
x : 各年度の平均点 $x=b/a$	x1 =	x2 =	x3 =
y : 過去3年度の平均点 $y=(b1+b2+b3)/(a1+a2+a3)$	y =		

- 注1 「工事成績相互利用登録発注機関」とは、入札説明書の別表2に記載する機関をいう。
注2 発注工事の実績がない場合は、「実績なし」を○で囲むこと。
注3 各年度の平均点及び全工事の平均点の算出にあたっては、小数点第2位を四捨五入する。
注4 工事成績評定通知書の写しを年度毎に整理して添付すること。

2. 工事の品質に関わる重大な問題の有無

以下の様式に従い、文部科学省、所管独立行政法人及び国立大学法人等に、令和3年度以降に完成・引渡しを行った工事目的物で、引渡し後に、工事の品質に関わる重大な問題が発生した事例についての有無を記載すること。また、判断できない事例がある場合は、有・無欄は選択せず、その事例について具体的かつ簡潔に記載すること。

重大な問題が発生した事例	有 ・ 無
--------------	-------

○事 例

工 事 名		発 注 者	
完成年月日	(元号) 年 月 日	引渡年月日	(元号) 年 月 日
具体的な内容（発生時期、発生場所、内容、原因、対応状況等）			

- 注1 「重大な問題」とは、以下のア)～エ)に記載する事項である。
ア) 重大な人的被害を生じた事故がある場合
イ) 重大な人的被害を生ずる蓋然性の高い物的事故が発生したことがある場合
ウ) ア)又はイ)の事故を生ずる蓋然性の高い工事目的物の欠陥が発見された場合
エ) 上記の他、安全性に係る不具合が、数ヶ月にわたり改善されず繰り返された場合
注2 「所管独立行政法人及び国立大学法人等」とは、別表1に記載する機関をいう。

配置予定技術者の資格、同種工事の施工経験及び工事成績
【奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事】

会社名: _____

氏 名		主任技術者 / 監理技術者 氏名
法令における資格・免許		(例) ○級○○工事施工管理技士 (取得年月日及び登録番号) 監理技術者資格(取得年及び登録番号) 監理技術者講習(取得年及び修了証番号) ※資格者証又は免許証の写しを添付すること
同種工事の判断基準		平成21年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した、国、国立大学法人、特殊法人等及び地方公共団体施設において、昇降機設備工事(エレベーター一式の新設及び更新)を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。) 経常建設共同企業体にあつては、経常建設共同企業体又は構成員のうち一者が上記の施工実績を有すること。
施工経験の概要	工 事 名	
	発注者名	
	施工場所	(都道府県・市町村名)
	契約金額	(千円単位)
	工 期	(元号) 年 月 日～(元号) 年 月 日
	受注形態	単体 / 共同企業共同体(出資比率 %)
	従事役職	監理技術者・主任技術者・現場代理人・その他()
	構造・階数	○○造 ・ 地上 階 ・ 地下 階
	建物規模	延べ面積 m ² (改修延べ面積 m ²)
	工事内容	(上記「同種工事の判断基準」を満たすことがわかるように、工事内容等を記入すること)
	CORINSへの登録	有(CORINS登録番号) ・ 無
	工事成績	有 (点) ・ 無 (※工事成績相互利用登録発注機関が発注した工事の場合、かつ令和2年度以降に完成した工事の場合は、工事成績を記載すること。)
の申請時状況における他工事	工事名称	
	発注者名	
	工 期	(元号) 年 月 日～(元号) 年 月 日
	従事役職	
	本工事と重複する場合の対応措置	(従事中工事の専任要件の有無を記入し、有の場合は重複しないことを記入すること)

事故及び不誠実な行為の有無
【奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事】

会社名: _____

全国又は近畿地区において、文部科学省から指名停止措置を受けたもの及び奈良県内において営業停止を受けたもので、本工事の開札の日を基準として、指名停止措置の期間終了後6ヶ月以内のものを全て記載する。また、通知書の写しを添付すること。

・有

・無

地理的条件(緊急時の施工体制)
【奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事】

会社名: _____

1. 事業所所在地

生駒市又は奈良県内における生駒市に隣接する市町村に所在する本店、支店、営業所及び技術者が常駐している拠点の有無

あり ・ なし		
事業所名	所在地	本店・支店等の区分 (該当に○印)
株式会社○○建設 本店(△△支店)	○○県○○市○○町○ー○	・本店 ・支店 ・営業所 ・その他

2. 技術者保有資格

常駐する技術者が保有する、監理技術者(機械器具設置工事関連)、昇降機等検査員又はこれらと同等以上の資格を記載すること。

保有資格名	人数
○級○○工事施工管理技士	○名
監理技術者資格	○名

注 1人で複数の資格を有する者については、代表的な資格1つのみで人数を計上するこ

ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況

【奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事】

会社名：_____

ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する以下の認定状況を記載すること。
また、認定を受けている場合は、そのことを証明できる資料の写しを添付すること。

認定項目	認定状況 (該当事項に○を記載すること)
女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づく認定(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)(※労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る)	有 ・ 無
次世代育成支援対策推進法(次世代法)に基づく認定(トライくるみん認定企業・くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)	有 ・ 無
青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づく認定(ユースエール認定)	有 ・ 無

(様式任意)

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
学長 塩崎 一裕 殿

住 所
商号又は名称
代表者 氏名 印

工事費内訳書

工 事 名 奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事

令和 年 月 日作成

金 円
(工事価格 金 円)

(種目別内訳)

名 称	摘 要	数 量	単位	金 額	備 考
直 接 工 事 費					
I ○○○○		1	式		
計					
共 通 費					
I 共通仮設費		1	式		
II 現場管理費		1	式		
III 一般管理費等		1	式		
計					
合 計 (工事価格)		1	式		
消費税等相当額		1	式		
総合計 (工事費)		1	式		

(工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 円)

(科目別内訳)

[illegible]

(中科目別内訳)

[illegible]

(細目別内訳)

[illegible]

令和 年 月 日

質 疑 書

工事名：奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事

[住 所]

[商号又は名称]

[代表者氏名]

印

No.	図面番号	質疑事項	回 答
1			
2			
3			
4			
5			

委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

学 長 塩崎 一裕 殿

東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇 (印)

私は、下記の者を代理人と定め、奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工
事に関し、下記の一切の権限を委任いたします。

記

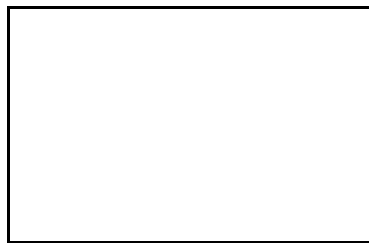
委任者(代理人) 大阪市〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

〇〇〇〇株式会社

関西支社長 〇 〇 〇 〇 (印)

- 委 任 事 項
1. 入札及び見積りに関する一切の件
 2. 工事請負契約締結に関する件
 3. 工事請負契約履行に関する件
 4. 工事請負代金の請求並びに受領に関する件
 5. 復代理人選任並びに解任に関する件
 6. その他この工事に関する一切の件

受任者(代理人)使用印鑑



入札書

工 事 名 奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事

入 札 金 額 金 円也

工事請負契約基準を熟知し、図面及び仕様書に従って上記の工事を実施するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学 御中

競争加入者
[住 所]

[商号又は名称]

[代表者氏名]

印

令和 年 月 日

辞 退 届

発注者名	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学		
調達案件名	奈良先端大事務局棟等エレベーター更新工事		
辞退理由	～～～のため		
企業名	株式会社		
代表者氏名	代表取締役		印

<連絡先>
連絡先部署名
連絡先氏名
連絡先住所
連絡先電話番号
連絡先E-Mail